

川西市都市計画マスタープラン(案)に係る 意見提出手続結果

- 1 意見募集期間 : 令和5年10月31日(火)～令和5年11月29日(水)
- 2 意見提出人数 : 10人
- 3 意見提出件数 : 11件
- 4 提出意見については別紙のとおりです。
お寄せいただいた意見は、それぞれの項目に分類し記載しています。
ただし、個人等が特定される箇所や内容が募集対象に合致しない意見については、記載していない場合があります。
- 5 意見提出者の氏名については、個人が特定されないことがないよう、
A～Jのアルファベット表記に変えて「提出者欄」に記載しています。

意見番号	意見の分類 (該当のページ、項目など)	意見の内容	市の検討結果	提出者
1	【全体】	<p>総じて定量的な目標設定や現状分析が無く、どのようなKPIを用いてPDCAを回して行くのかも示されていないため、どのような町を目指すのかの具体的なイメージが分かりませんし、耳触りの良い事だけを並べて何もコミットしたくないのでは？本気で取り組む気が無いのでは？との印象を持ってしまう。</p> <p>少なくとも、 <ul style="list-style-type: none"> ・定量的な現状分析結果 ・上記エビデンスに基づいた方針と、その方針をモニタリング出来るKPI指標（+設定が妥当であるというロジック） ・KPI指標毎の次のPDCAサイクル（例えば6ヶ月後など）に向けた目標値、あるいはその目標値設定の考え方 くらいは各施策（3-3など）ごとに提示して欲しいです。</p> <p>これまでの市政運営や取り組み（PDCA）を踏まえたPとしては、あまりに表面的抽象的過ぎるように思えます。これではまともな評価が出来ず、適切な対策も取れず、意味のあるPDCAサイクルを回せないかと思えます。</p> <p>定量的な目標設定は民間では当たり前です。定期的な進捗状況の積極的な開示も含め、是非、ご検討下さい。</p> <p>整理イメージ補足 まちづくりの目標1-1 <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティスペース機能の現状（+定量的に） ・課題策（+定量的に） ・解決策（+定量的な指標、設定ロジック） ・目標（指標の達成目標、時期） ・次のPDCAサイクル目標見直しの考え方（指標達成した場合、このような指標に変えていく、など） </p>	<p>本計画はPDCAサイクルを活用した進行管理を行う関連計画などの基軸であるため、定量的な目標設定は定めていません。</p> <p>まちづくりの目標に対する具体的な施策は各個別計画や個別施策で設定した目標・指標を基に検証を行っていくものとしています。</p> <p>また、コミュニティスペースの機能強化については、第4章まちづくりの分野別方針「4-4 その他の都市施設等の整備方針」公共施設の中で、公民館などの公共施設のあり方を見直し、多様性にあふれる人々が活発に交流できる活動拠点として市民が集う空間をめざすなどの方針を示し、各個別計画や個別施策で推進していきます。</p>	B-1
2	【全体】	<p>空家対策と直接関係がある事案であるのかは分かりませんが、最近、能勢電鉄の無人駅で外国人の方が騒いでおられ改札機を乗り越え駅に入ったりしているような場面を数ヶ滝駅で見かけます。空家対策として斡旋し外国人を住まわせている特定のエリアなどがあれば安全のため公表して欲しいです。差別ではなく区別の認識としてご検討ください。</p>	<p>そのようなエリアはありません。駅で騒ぐ人は、日本人にも外国人にもいます。国籍や民族などの異なる人々が共に生きていくためには、一人ひとりの無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）に気づき、互いに理解し合うことが大切ではないかと思えます。</p>	E-1
3	【本編】 32、48ページ	<p>川西市内でもスケボーを持って移動している若者達を良く見かけます。</p> <p>個人的にはスケートパークを作って欲しいと願いますが、若者が好むものはスケートボードだけではなく、例えばBMX、ダンス、音楽、ファッション、自由な空気などと思うのでそういったものを好む若者たちがのびのびと遊べるスペースを用意していただきたいと思えます。</p> <p>今後将来を見据えたら必然的に若者が望むエリアに変えていく、変わっていく必要があると思えます。</p> <p>高齢者を大事にする、意見を聞くのも当然の事だとは思いますが、やはり後先短い人と今後の川西を生き抜いていく人達を比べたらその重要性は比べるまでもないと思うのですが。</p> <p>今まで高齢者などの意見を尊重してきた結果禁止ばかりの公園などが発生して結果若者を寄せ付けず、必然的に市外へ出ていくという悪循環が起きてきていると思えます。</p> <p>最近では若い親世代が都心より土地代や家賃がリーズナブルな川西エリアに引っ越してくる人達も増えていると感じますが、そこから産まれてくる子供達が川西エリアを好きになってもらえるよう、たくさん良い思い出ができるような素敵なエリアに変貌して行ってほしいと心願しています。</p> <p>世界はどんどん新しく変わって行っています。 川西市も新しい場所になってほしいです。</p>	<p>本計画はまちづくりの総合的な整備方針などを示すものです。</p> <p>第3章まちづくりの基本理念と目標「3-3まちづくりの目標」で「(①-2)子どもの可能性を応援する」ことを示し、第4章まちづくりの分野別方針「4-4その他の都市施設等の整備方針」公園・緑地の中で利用者ニーズや地域特性に応じた、思い切りボール遊びができるなど、特色ある公園づくりを地域と一緒にめざす方針を示しています。</p> <p>なお、個別具体的内容は各個別計画や個別施策によりますが、本ご意見は関係所管と共有させていただきます。</p>	D-1

意見番号	意見の分類 (該当のページ、項目など)	意見の内容	市の検討結果	提出者
4	【本編】 40～48ページ	<p>今年に伊丹から川西に引っ越して来た者です。地域環境等、検討していただきたいところが多々ありましたので、今回意見を送らせていただきます。</p> <p>・東畦野山手地区への道路環境の改善 まず、東畦野山手地区には住居が多いにも関わらず主要道路へ出る際の道路が狭く、少なすぎます。畦野駅方面の下り坂を降りるか、一の鳥居方面の下り坂を降りるかの二択です。道路幅とても狭く、大型自動車同士のすれ違いはとても困難です。ゴミ収集車や緊急車両が通行する際、対向車が来ると不安です。歩行者もいるので危険だなと感じます。道幅を広げることが出来ないのでしょうか？ そしてゴルフ場が以前にあったそうなのですが、その土地を利用し、主要道路に繋がる道路にすることは出来ないのでしょうか？ゴルフ場の土地がそのままになっているのもとても勿体無いですし、そこに道路が出来ることで東畦野山手地区に住む住民の方たちもとても助かると思うので土地を有効に使うことが出来ます。</p> <p>・東畦野山手地区の子育て環境の改善 私がこの土地に引っ越す際、とても不安に感じたのが子育て環境の悪さです。私自身4歳と0歳の子どもを現在育てており、不安通りとともに子育てしにくく感じています。坂道が急なので、ベビーカーを押すことも危険で大変です。坂道は地形の問題もあり仕方がないかもしれませんが、子どもを連れて日中遊ばせる場所が近くにありません。唯一地区にある公園も小さく、遊具もブランコしかありませんし、幼い幼児を遊ばせることは出来ません。周りの子ども達も家の前の道路で遊ぶなどしているの、車が来ると危険です。他の公園に行こうと思っても、大和団地の方に行くか西畦野の方に行くかしかありません。大和団地の方に至っては坂道がとても多くベビーカーで行こうと思うと非常に大変です。東畦野山手地区にも子どもが多くいるので、安全に遊べる公園ができるととてもありがたいです。</p> <p>ぜひ前向きなご検討をよろしくお願い致します。</p>	<p>本計画はまちづくりの総合的な整備方針などを示すものです。</p> <p>生活道路については、第4章まちづくりの分野別方針「4-3交通網の整備方針」道路網の中で、地域のニーズを把握しながら、歩行者にやさしい安全な生活道路に向けて、整備に努めるという方針を示しています。</p> <p>ゴルフ場跡地については、「4-2土地利用の方針」土地利用区分の計画系地区の中で、新名神高速道路インターチェンジ周辺地区として位置づけ、みどり豊かな周辺環境や景観に配慮しつつ、地域の活性化に資する土地利用を誘導するという方針を示しています。</p> <p>公園については、「4-4その他の都市施設等の整備方針」公園・緑地の中で、特に公園が不足する地域を重点的に、オープンスペースなど公園的空間として活用できる仕組みづくりをめざすという方針を示しています。</p> <p>なお、個別具体的内容は各個別計画や個別施策によりますが、本ご意見は関係所管と共有させていただきます。</p>	C-1
5	【本編】 43ページ	<p>川西市は緑も多く、大阪にも神戸にもアクセスしやすいのでとても良いところなのですが、その良さがあまり活用されておらず勿体ないと感じます。新名神のインターもあり、益々アクセスしやすい場所なのに物流の倉庫ばかりができ、何かいい施設が出来ないかなと日々願っています。こんな施設があれば川西市北部エリアも活気が出るのではという案を提言させていただきます。</p> <p>・アウトレットモール 三田や滋賀竜王のように、郊外の土地を上手く活用し作られたアウトレットは、高速のインターからも近くアクセスしやすい場所にあります。まさに今の川西のような場所にアウトレットができ、とても活気づいています。なので、川西にもアウトレットを誘致できれば、他所からの集客が見込め、市全体が活気づくと思います。</p> <p>・シネコン付きのショッピングモール 今川西市には映画館はなく、映画を見ようとする伊丹や箕面まで行かないといけません。そして、大型のショッピングモールも猪名川イオンがありますが、店舗数も少なく、一日中遊べるかと言われれば無理かなと思います。ショッピングモールができ、他所からのお客様に川西市の良さをアピール出来るようなブースやイベントを開催できれば市の活性化にもつながると思います。映画館も出来ることで、市民が気軽に近くで映画などの芸術に触れる機会も出来ます。</p> <p>川西市はキセラ開発が進み、キセラ周辺は大変生活しやすくなったものの、他の北部などのエリアはまだまだ生活環境が満ち足りているとはいえず、むしろキセラにスーパーが移転し、市民病院も総合医療センターとしてキセラに行ってしまう、大変不便になってしまっています。なので、キセラだけでなく川西市全体が活性化するため、新名神インターの周辺が潤い、住み良い場所になることを切に願っております。どうぞ前向きに考えていただけますよう、よろしくお願い致します。</p>	<p>新名神高速道路インターチェンジ周辺の土地は、「4-2土地利用の方針」土地利用区分の計画系地区の中で、新名神高速道路インターチェンジ周辺地区として位置づけ、みどり豊かな周辺環境や景観に配慮しつつ、地域の活性化に資する土地利用を誘導するという方針を示しています。</p> <p>しかしながら、インターチェンジ周辺地区は開発を抑制する市街化調整区域であることや周辺の商業施設の立地状況からもアウトレットやシネコン付きのショッピングモールの立地は難しいと考えています。</p> <p>今後、社会経済の動向等を見極めつつ、対応を検討していきます。</p>	C-2
6	【本編】 43ページ	<p>加茂4・5丁目地区においては、土地利用の方針における計画系地区として、「幹線道路である県道尼崎池田線と国道176号に近接し、中国縦貫自動車道や阪神高速道路へのアクセスが良好な立地条件を活かした土地利用を支援します」という表現がなされ、現在の都市計画マスタープランの「農地の保全」から大きく前進した方針になっています。このことは加茂4・5丁目地区の未来にとって大きな進展であり、地域の意向を汲んだ今回の土地利用の方針を、大変、ありがたいと喜ばしいことと考えます。今後とも地域一丸でめざす将来の土地利用のあり方の一日でも早い実現に向けて、力強い支援をお願いいたします。</p>	<p>本計画はまちづくりの総合的な整備方針などを示すものです。</p> <p>加茂4・5丁目地区について、ご確認いただきました通り、「4-2土地利用の方針」土地利用区分の計画系地区の中で、加茂4・5丁目地区として位置づけ、アクセスが良好な立地条件を活かした土地利用を支援するという方針を示しています。</p> <p>具体的な事業の内容については、個別施策にて検討していきます。</p>	J-1

意見番号	意見の分類 (該当のページ、項目など)	意見の内容	市の検討結果	提出者
7	【本編】 46ページ	<p>都市計画 4-3交通網の整備方針について、公共交通の利便性の向上において、自家用車から公共交通への転換を促進とあるが、公共交通に関し、花屋敷地区においては急坂があるにも関わらず、阪急バスの満願寺線が減便となり、高齢者家族が、川西能勢口駅周辺の市役所・郵便局・医療期間や買物に出かけるのに、非常に困っている。</p> <p>また、阪急電車の雲雀丘花屋敷駅においては、バス停が東口にあるにも関わらず、東口にはエスカレータやエレベータがなく、非常に不便である。</p> <p>さらに、タクシーも近距離であり、台数も少ない為に使いづらい状況である。</p> <p>このような地域においては、近隣の宝塚市や箕面市等にあるようなマイクロバス等を利用した小規模な循環型のコミュニティバスを設置し、低料金で時間間隔を短くし、利便性の向上を図って欲しい。</p> <p>例) 雲雀丘花屋敷駅～満願寺～川西郵便局～川西能勢口駅、雲雀丘花屋敷駅～満願寺～川西郵便局～キセラ～川西能勢口駅等</p>	<p>本計画はまちづくりの総合的な整備方針などを示すものです。</p> <p>公共交通の利便性の向上について、ご確認いただきました通り、「4-3交通網の整備方針」公共交通網の中で、公共交通の利便性の向上を行うことで、自家用車から公共交通への転換を促進することを示しています。</p> <p>なお、個別具体的内容は各個別計画や個別施策によりますが、本ご意見は関係所管と共有させていただきます。</p>	I-1
8	【本編】 46ページ	<p>平素は川西市の都市計画行政に発展にご尽力されお世話になっています。川西市の東西方向の交通網の強化についてお伺いします。</p> <p>今回の都市計画マスタープラン(案)では、「東西方向の交通網の強化として、舎羅林山地区と箕面市をつなぐ新設道路整備に向けて、調査・検討します。」とありますが、過去の本会議(平成19年3月定例会)で質疑があがった『宝塚池田線』について、現在検討状況はどのような状況となっているのでしょうか。</p> <p>川西市の南部方面には、広域防災公園「西猪名公園」をはじめとする地域防災拠点がありますが、現在これらの拠点を結ぶネットワークがありません。過去の都市計画マスタープランでは、南部周辺での東西方向道路における交通容量不足の解消を図るために、新設の東西道路の整備を検討するとされていました。今回の都市計画マスタープラン(案)で掲載があった新線を調査・検討することは良いと思いますが、一つ一つ課題を整理したうえで次の検討に踏み出すべきと考えます。近隣地域とのネットワーク形成の観点からも非常に重要だと考えています。また、宝塚市、伊丹市、川西市、池田市を跨ぐ『宝塚池田線』の今後の整備方針についても示していただけませんか。</p>	<p>「宝塚池田線」の検討状況については、現在、近隣市と協議中です。</p> <p>また、今後の整備方針については、市内の交通量・交差点の状況から相対的に混雑の状況は深刻でないと判断しているため、整備する予定はありません。</p> <p>今後、社会経済環境の変化などにより必要が生じた場合は、随時見直しを行います。</p>	G-1
9	【本編】 47ページ	<p>宝塚市から伊丹市にかけて整備が進んでいる宝塚池田線について伺います。「宝塚池田線」という名前がついているのに川西市の都市計画道路のネットワークに記載がないのは何故ですか？</p>	<p>「宝塚池田線」は都市計画道路ではないため、記載しておりません。</p>	F-1
10	【本編】 54ページ	<p>川幅10メートルにも満たない、住宅地を流れる中小河川(最明寺川)についての意見です。</p> <p>治水のため、今後何十年、何百年と、健全な状態で保たなければならない河川に、ダメージを与える次のような無責任な行為は厳しく禁止してほしいと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水の流れを良くするのだと称して、河床を掘り返し、土砂を片側に積み上げる。(長年のこのような行為の結果かどうかわかりませんが、掘り返していた部分の少し下流で、堤防が河床洗掘を起こしてしまいました。) ・川床に溜まった土砂の上にカンナなどの大型の植物を植えて、繁茂させる。豪雨時の水位の上昇にも影響しますし、河床の土砂をせき止めて、いびつな土砂の堆積の原因にもなります。 ・ぼろぼろと土が落ちるような脆い土壌の堤防の表法面(川側の法面)に様々な木を植える行為。サツキ、椿、芙蓉、サルスベリ、クヌギ、ヒバ、南天、アジサイなど。これらは実際に植えられた木です。サツキなどは低木ですが数十年もすると、量4畳敷きくらいの大きさになり、豪雨時、水位が上がって、根っこごと流されれば、それだけで、橋にひっかかり川をせき止め、大水害を引き起こします。ほかの高木なども、もちろん同じことを引き起こします。植えた人に何度注意しても、今までどこまで水位が上がったことはないし、市にも県にも一度も注意されたことはない、うそぶいていました。なぜ法面に木を植えるのが危険なのか、周知して頂けたらと思います。(最近、状況を見かねた有志の方の訴えにより、これらの木は大幅に伐採、剪定されました。) ・同じく、堤防の脆い土壌の表法面を掘り返し、法面を守っている雑草を抜いて裸にして、大小様々な草木を植える行為。草花を植えるなら、堤防上の道路わきなどに十分な水平のスペースがある場合に限っていただきたいと思ます。 ・多くの市民の生命と財産を守るための宝塚土木事務所の治水工事に対して、生物多様性を名目に強固にクレームをつける行為。(実際に大変困られたことがあるようです。) 	<p>本計画はまちづくりの総合的な整備方針などを示すものです。</p> <p>治水対策の推進については、「4-8都市防災の方針」治山・治水対策の推進の中で、河川管理者である国土交通省猪名川河川事務所や兵庫県と連携し、治水などに配慮した総合的な水害対策をすすめるという方針を示しています。</p> <p>なお、個別具体的内容は各個別計画や個別施策によりますが、本ご意見は関係所管と共有させていただきます。</p>	H-1

意見番号	意見の分類 (該当のページ、項目など)	意見の内容	市の検討結果	提出者
11	【本編】 65ページ	<p>第5章まちづくりの地域別方針、5-4南エリア、4-2土地利用の方針、(久代3丁目下池、中池周辺地区)について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工業系用途を含めた土地利用への変更賛成です。更に有意義にする為に、南消防署、下池公園、久代団地から南中学校(将来の建替、移転等)までのエリアも含めて検討してはどうでしょうか？特に下池公園は、奥まった場所にあり夜間は寂しい場所になります。防犯上の観点からも広い道に面したところに移転を検討してはどうでしょうか？ ・職住近接のモデル地区として上記により企業進出を想定し、新たに川西市民の雇用を増加させた場合、進出企業に何かしらのメリットがあるような施策はどうでしょうか？ 	<p>今回のエリア設定は、新たな周辺地域の活性化に向けて、主に農作業用のため池など現状低未利用地となっている地区を計画的整備地区として、下池・中池及び南消防署、下池公園、久代団地も含めています。また、本計画はまちづくりの総合的な整備方針などを示すものであるため、具体的な事業の内容については、個別施策にて検討していきます。</p>	A-1